

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り ×

8月5日発行
Vol.462

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

目次

●被災自治体News	
南相馬市	2
浪江町	6
双葉町	12

●NEXCO東日本	
・常磐自動車道 (いわき中央IC～新地IC間) 供用に向けた夜間通行止めの実施	17

●交流ルームひばり通信	
・8月の「ひばり」	18



浪江町HP「まちの話題」から

「学校の歴史残し」で
思い出に触れました

7月23日から25日までの3日間、解体することとなった町立小・中学校の“学校の歴史残し”が行われ、多くの卒業生や地域の人たちが来校しました。



👉 10ページをご覧ください。

★次号の浜通り×さんじょうライフは、
8月20日(木)お届けの予定です。

南相馬市職員（高卒程度 行政事務）を募集します

8月3日HP更新

募集職種・受付期限

募集職種	採用予定数	受付期限
高卒程度 行政事務	2人程度	9月16日(水) 当日消印有効 ※受験申込受付は簡易書留による郵送に限ります。

受験案内・申込用紙

次の方法で取得できます。

- 南相馬市役所市民課窓口および各区役所市民総合サービス課窓口で配布します。
月曜日～金曜日：午前8時30分～午後5時15分 各窓口で配布
土曜日・日曜日：午前8時30分～午後5時 各日直窓口で配布
 - 郵便で請求できます。
封筒の表に「受験申込書（高卒程度 行政事務）請求」と朱書きし、返送用に140円切手を貼った宛先（自分宛）を明記した角形2号封筒を必ず同封して、請求してください。
 - 市公式ウェブサイトからダウンロードできます。
- ※ 募集期間を経過するとダウンロードできなくなりますので、応募の際に全てのファイルをダウンロードしてください。

受験資格

募集職種	受験資格
高卒程度 行政事務	平成11年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方 (ただし、四年制大学を卒業した方または令和3年3月までに卒業見込みの方を除く)

試験日・試験会場・試験内容

試験日	試験会場	試験内容
10月18日(日)	南相馬市役所 (南相馬市原町区本町2-27)	教養試験、適性検査、作文試験、個人面接、 身体検査

受験案内・申込用紙

▶ 受験案内（高卒程度 行政事務）

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/jyukennainaikousostu.pdf>



次ページへ続きます 

▶ 受験申込書（高卒程度 行政事務）

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/moushikomishokousostu.pdf>



▶ 受験票（はがき）への貼付シート（高卒程度 行政事務）

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/jyukenyhoukousostu.pdf>



▶ 封筒への貼付シート（高卒程度 行政事務）

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/huutoutyohukousostu.pdf>



問い合わせ

総務部 総務課 人事給与係

TEL 0244-24-5222

看護師等合同就職面接会「医療のお仕事面接会in南相馬」

7月29日HP更新

市では、医療機関での人材不足を解消するため、南相馬市内の医療機関合同の就職面接会「医療のお仕事面接会in南相馬」を開催します。

会場では、仕事探しや働くための準備などについて専門の相談員に相談できます。

医療の現場で働きたい方、医療の仕事に興味のある方はぜひご参加ください。

対象者

看護師、准看護師、薬剤師、医療事務、看護助手、事務補助等の求職者、看護学生

面接会

参加医療機関ごとにブースを設け、直接面接ができます。

ハローワークの就職相談コーナーも設置します。

とき

8月8日（土）午前10時～午後2時30分

（受付時間：午前10時～午後2時）

次ページへ続きます 

ところ

原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」1階 集会室
 (南相馬市原町区小川町322-1)

参加医療機関

- ・ 医療法人社団青空会大町病院
- ・ 医療法人相雲会小野田病院
- ・ 福島県厚生農業協同組合連合会鹿島厚生病院、
- ・ 公益財団法人金森和心会雲雀ヶ丘病院、
- ・ 南相馬市立総合病院
- ・ 南相馬ホームクリニック
- ・ 医療法人伸裕会介護老人保健施設長生院、
- ・ 医療法人慈誠会介護老人保健施設ヨッシーランド
- ・ 三澤整形外科スポーツクリニック

合計9施設

自己紹介カード

当日会場内で使用します。会場に記載スペースを設けていますが、事前に用意いただくと受け付けがスムーズです。

各医療機関ごとに1枚使用します。会場内に簡易コピー機（無料）も設置しますので、不足した際にはご利用ください。

求職者の方々だけでなく、看護学生の方など将来的に就職活動をされる方もぜひお書きください。

▶ 自己紹介カード（Excelファイル）

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/19/jikoshoukai.xls>



▶ 自己紹介カード（記入例）

https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/19/jikoshoukai_kinyuurei.pdf



問い合わせ

健康福祉部 健康づくり課 健康企画係

TEL 0244-23-3680



浪江町からのお知らせ

町営住宅の入居者を募集します（募集期間：8月12日～8月26日）

8月1日HP更新

町では、町営住宅の空き住戸について入居希望者の募集をしています。町営住宅への入居を希望する方は、各住宅の募集要綱（詳しい資料）を確認の上、申し込み手続きをしてください。

募集期間

8月12日(水)～26日(水) ※消印有効

応募方法

※ 募集要項（詳しい資料）で詳細を確認の上お申し込みください。

◎ 申込書の入手方法

- ・ 浪江町ホームページから申込書をダウンロード
もしくは
- ・ 浪江町役場住宅水道課住宅係（**TEL 0240-34-0232**）に連絡の上郵送

◎ 記入例を参考に申込書を作成し、添付書類を添えて、

住宅水道課住宅係（本庁舎）、または生活支援課住宅支援係（二本松事務所）に提出

※ 郵送で申し込む場合は、

浪江町役場住宅水道課住宅係

（〒979-1592 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2）までお送りください。

募集する住宅

分類	住宅名称	住宅分類	募集住宅概要	入居予定時期	想定家賃
A	幾世橋住宅団地	浪江町災害公営住宅	木造平屋戸建 2LDK74.5㎡(1戸)	令和2年10月予定	2LDK： 7,500円～64,700円
B	(仮称)請戸住宅団地	浪江町災害公営住宅	木造平屋戸建 2LDK74㎡(5戸) 3LDK84㎡(7戸)	令和2年10月予定	2LDK： 6,100円～52,900円 3LDK： 6,900円～60,100円

※ 想定家賃は、低所得者など特に配慮が必要な世帯向けの減額措置を行った後の家賃を記載しています。

※ どちらの住宅も一定のルールを守っていただくことによりペットの飼育を可能としています。

次ページへ続きます

募集対象

分類	申し込みができる方の基本条件
幾世橋住宅団地 (仮称) 請戸住宅団地	平成23年3月11日において浪江町に居住していた方のうち、次のイからロのいずれかに該当し、町への帰還に際し住宅に困窮していると認められる方（すでに浪江町に帰還し浪江町内に住宅を確保している方は申し込みできません） イ. 東日本大震災により居住していた住宅が全壊・全流失の世帯 ロ. 東日本大震災により居住していた住宅が半壊・大規模半壊で解体した、または解体することが確実である世帯 ハ. 帰還困難区域に居住していた世帯 ニ. 町への帰還に際し、町内に居住する住宅がないと認められる世帯

申し込みの際して注意事項

- ◎ 各住宅、それぞれに同時に申し込むことはできません。
- ◎ 募集住戸に対し申込者が超過した場合には、募集期間終了後、抽選で入居者を決定します。
- ◎ 「町営住宅入居辞退届」を提出することで、申し込み後に辞退することができます。
(入居後は退去手続きを取っていただくことになります)
ただし、申し込み後はなるべく辞退されないようよく検討の上お申し込みください。
- ◎ 正式な入居手続きの中で、応募要件を満たしていないことが明らかとなった場合、入居は取り消しとなります。
- ◎ 応募に際しては募集要綱をよく確認の上お申し込みください。

幾世橋住宅団地募集要項・申込書

▶ 幾世橋住宅団地募集要項（詳しい資料）

https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/life/25631_96511_misc.pdf



▶ 幾世橋住宅団地 申込書

https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/life/25631_96514_misc.pdf



▶ 幾世橋住宅団地 申込書 記入例

https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/life/25631_96523_misc.pdf



次ページへ続きます 

(仮称)請戸住宅団地募集要項・申込書

- ▶ (仮称)請戸住宅団地募集要項 (詳しい資料)

https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/life/25631_96528_misc.pdf



- ▶ (仮称)請戸住宅団地 申込書

https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/life/25631_96529_misc.pdf



- ▶ (仮称)請戸住宅団地 申込書 記入例

https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/life/25631_96530_misc.pdf

**各住宅共通様式**

- ▶ り災及び解体にかかる照会同意書

https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/life/25631_96520_misc.pdf



- ▶ ペット飼育要綱 (案) 参考

https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/life/25631_96521_misc.pdf



- ▶ 町営住宅入居辞退届

https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/life/25631_96522_misc.pdf



問い合わせ

住宅水道課 住宅係

TEL 0240-34-0232

津波被災地で発見された思い出の品展示場について

8月1日HP更新

津波被災地で発見された写真・アルバム・賞状などの思い出の品を、一人でも多くの所有者やご家族の手元にお返しできるように、下記の施設で展示・引き渡しを行っています。



浪江町にお越しの際は、お立ち寄りのうえご確認ください。
お盆時期やお彼岸も開設しています。

展示場所

旧 双葉ギフト店舗内（浪江町国道6号沿い しまむら隣）
〒979-1525 浪江町大字高瀬字牛渡川原217

開場日カレンダー

<https://www.town.namie.fukushima.jp/uploaded/attachment/12733.pdf>



開場時間

午前9時から午後4時

主な展示物

写真、アルバム、位牌、玩具など

※ お引き取りを行う際は、運転免許証などにて本人確認をさせていただきます。

【問い合わせ先】

株式会社 安藤・ハザマ TEL 0240-24-0100

問い合わせ 住民課 除染環境係

TEL 0240-34-0228

浪江町HP「まちの話題」から

“学校の歴史残し” で思い出に触れました



7月23日から25日までの3日間、解体することとなった町立小・中学校の“学校の歴史残し”が行われ、多くの卒業生や地域の人たちが来校しました。

解体する学校は、現在休校中の浪江小学校・幾世橋小学校・大堀小学校・苅野小学校・浪江中学校の5校。東日本大震災による被害や老朽化などにより、活用が難しいことから、やむを得ず解体することとなりました。

※請戸小学校は震災遺構としての活用が決定しています。

浪江東中学校は、なみえ創成小学校・中学校として、平成30年4月に開校しています。

津島小学校、津島中学校は帰還困難区域にあるため、今後については検討中です。



“学校の歴史残し”では、学校施設内の見学や、校舎内に残されている児童・生徒の所有物の返却などが行われました。

次ページへ続きます 

浪江町HP「まちの話題」から

校舎内には、PTAの皆さんにより歴代の卒業アルバムや学校の備品、旧校舎をモチーフにした黒板アートが展示され、来校した人たちが“学校の歴史”に触れるための工夫が施されていました。また、教室や廊下などには、児童・生徒による絵画や学習の記録などが震災当時のまま掲示され、当時在学していた子どもたちやその家族が思い出話に花を咲かせていました。

学校の校庭では、「タイムカプセル」の掘り起こしも行われ、久しぶりの再会を果たした卒業生たちの笑い声であふれました。東日本大震災の影響で、予定していた時期にタイムカプセルを掘り起こせなかった卒業生たちも多く、数年越しの思い出の品々を懐かしみ、大事に持ち帰っていました。



浪江町民の避難状況（7月31日現在）

【都道府県別】（福島県外）

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	53	長野県	52	愛媛県	8
青森県	40	岐阜県	17	高知県	5
岩手県	39	静岡県	59	福岡県	19
宮城県	920	愛知県	39	佐賀県	4
秋田県	43	三重県	7	長崎県	10
山形県	119	滋賀県	5	熊本県	6
茨城県	986	京都府	34	大分県	5
栃木県	471	大阪府	61	宮崎県	10
群馬県	132	兵庫県	21	鹿児島県	8
埼玉県	654	奈良県	5	沖縄県	18
千葉県	561	和歌山県	-	国外	11
東京都	802	鳥取県	-	合計	6,087
神奈川県	421	島根県	5		(前月 6,103)
新潟県	311	岡山県	22		
富山県	15	広島県	10		
石川県	23	山口県	1		
福井県	12	徳島県	1		
山梨県	37	香川県	5		

【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
福島市	2,467	天栄村	1	三春町	72
会津若松市	197	下郷町	4	小野町	12
郡山市	1,717	南会津町	9	広野町	45
いわき市	3,201	北塩原村	2	檜葉町	17
白河市	249	西会津町	4	富岡町	14
須賀川市	142	磐梯町	4	川内村	4
喜多方市	19	猪苗代町	19	大熊町	3
相馬市	443	会津坂下町	20	浪江町	1,022
二本松市	1,034	金山町	1	葛尾村	5
田村市	69	会津美里町	9	新地町	87
南相馬市	2,004	西郷村	140	飯舘村	2
伊達市	105	泉崎村	5	県内	2
本宮市	475	中島村	2	合計	14,104
桑折町	140	矢吹町	32		(前月 14,099)
国見町	28	棚倉町	7		
川俣町	57	塙町	2		
大玉村	196	石川町	6		
鏡石町	8	古殿町	1		

避難者総数
20,191
(前月 20,202)



双葉町からのお知らせ

町長メッセージ（8月1日）

8月3日HP更新

町民の皆さまへ

暑い日が続いていますが、町民の皆さまにおかれましてはご壮健にてお過ごしでしょうか。

7月の前半には梅雨前線が本州に停滞して広範な地域で大雨が降り、熊本県を中心とした九州地方や全国各地で豪雨による河川の氾濫、土砂崩れ、浸水など甚大な被害が発生しました。被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。ここ数年の間に数十年に一度というレベルの大雨が相次いで発生しています。町民の皆さまにおかれましても避難先でいつ災害が発生するかわかりません。避難先のハザードマップを確認して日ごろから災害に対する備えをお願いいたします。

また、新型コロナウイルスを取り巻く状況はまだまだ安心できる状況ではありません。国が示した「新しい生活様式」を実践されるなど、引き続き感染防止に努めていただきたいと思います。

そのような状況ではありますが、復興に向けた歩みは止めることなく進めてまいります。7月1日には、震災前からの町内企業である株式会社双新電子(笹田淳社長)と、南相馬市に本社のある東北アクセス株式会社(遠藤竜太郎社長)と企業立地協定を締結しました。中野地区復興産業拠点への立地協定の締結は17件22社となりました。モビリティや公共交通などの側面から、両社には新たなまちづくりにご協力いただきたいと思います。

7月2日には田中和徳復興大臣が特急ひたちでJR双葉駅にて降車され、双葉町産業交流センター等を視察されました。

意見交換会では、双葉町全域の復興について佐々木清一町議会議長とともに要望書を手渡しました。さらに政府が面的除染を行わずに避難指示を解除することを検討していることについて、飯舘村を前例とせず、各町村の個別事情や要請に基づいて丁寧に対応してほしいと強く申し上げました。

また7月5日には、公明党東日本大震災復興加速化本部が双葉町を視察し、意見交換を行いました。

次ページへ続きます 

7月17日には、県が整備していた国道6号と県道広野小高線を結ぶ県道長塚請戸浪江線が開通しました。町内の復興拠点を東西に結ぶ県道井手長塚線と併せて「復興シンボル軸」と位置付けており、中野地区復興産業拠点から常磐自動車道常磐双葉インターチェンジまでを1つの線をつなぐもので、中野地区へのアクセスが改善され交流人口拡大への寄与も期待されます。

農業についてですが、令和2年4月に下羽鳥・長塚地区農地保全管理組合、上羽鳥地区農地保全管理実行組合が設立され、令和2年6月末から羽鳥・長塚地区の除染後の農地の保全管理が始まりました。今後は、両竹、上羽鳥、下羽鳥・長塚地区でも営農再開に向けた試験栽培等を実施し、野菜・水稻の出荷制限解除に向けて取り組んでまいります。

気温が高く、熱中症など体調を崩しやすい時期ですので、新型コロナウイルス感染防止対策と併せて日ごろの体調管理に気をつけて、お過ごしいただきますようお願いいたします。

双葉町長 伊澤 史朗

ADRセンター和解事例集の活用に関するお知らせ

8月1日HP更新

原子力損害賠償紛争解決センター（ADRセンター）からのお知らせです。

原子力損害賠償紛争解決センター（ADRセンター）では、被害者の皆さまの賠償請求が迅速・適切に行われるよう、和解が成立した事例を文部科学省ホームページで公表しています。

このたび、「原子力損害賠償事例集（令和2年5月版）」として和解事例集を閲覧・検索しやすい形に整理しています。

ADRセンターを利用する際の資料として、活用ください。

▶ 文部科学省のHP

https://www.mext.go.jp/a_menu/genshi_baisho/jiko_baisho/detail/1333592_00001.htm



問い合わせ

生活支援課

TEL 0246-84-5419

双葉町HP「町長の活動状況」から

小泉環境大臣が町内を視察

7月19日

小泉進次郎環境大臣が、特急ひたちでJR双葉駅に降り、伊澤町長の案内で中野地区に今秋オープン予定の双葉町産業交流センターなどを視察されました。

午後には大熊町役場において環境や持続可能性をテーマとした地域の将来像を議論する「大熊・双葉環境まちづくりミーティング」が開催され、伊澤町長は、「住みたくなる町、関わってみたいくなる町はどのようなものか、自由に意見を言い合う場ができるのはとても画期的なことであり、アイデアが具現化し、復興へつながっていくことを期待している」と述べました。



双葉地方町村会・双葉地方町村議会議長会が要望活動を実施

7月15日・16日

7月15日、双葉地方町村会・双葉地方町村議会議長会が東北地方整備局長、東日本高速道路(株)東北支社長に対し、あぶくま横断道の整備、常磐自動車道の4車線化、高速道路通行料金の無料化の延長などについて要望活動を行いました。

また、7月16日には福島県知事、県議会議長、県教育長に対し、避難地域の復興の実現、国際研究拠点の設置、帰還困難区域の取り扱い、双葉地方の教育環境の整備などについて要望書を手渡しました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

公明党復興加速化本部が町内を視察

7月5日

公明党日東日本大震災復興加速化本部の井上義久本部長、高木陽介国会対策委員長、浜田昌良前復興副大臣、若松謙維元復興副大臣ほかが伊澤町長の案内でJR双葉駅周辺や中野地区復興産業拠点の復興状況を視察されました。

伊澤町長は、令和4年春頃を目標とする特定復興再生拠点区域全域の避難指示解除に向けたインフラ整備などの課題について説明し、「双葉町の復興のためにご尽力いただきますようお願いいたします」と要望書を手渡しました。



松本経済産業副大臣がいわき事務所を訪問

7月2日

原子力災害現地対策本部長でもある松本洋平経済産業副大臣がいわき事務所を訪問されました。松本副大臣は、職員にあいさつをした後、伊澤町長と双葉町の復興に向けた意見交換を行いました。

伊澤町長は町の復興状況を説明し、双葉町全域に対する緊急要望書を手渡しました。



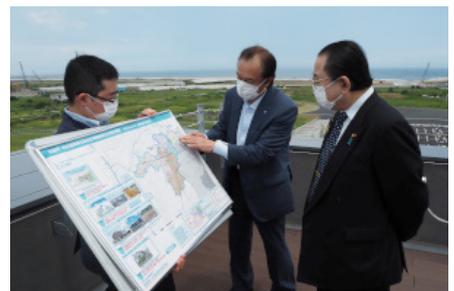
田中復興大臣が町内を視察

7月2日

田中和徳復興大臣が特急ひたちでJR双葉駅に降車し、双葉駅周辺を視察した後、双葉町コミュニティーセンター連絡所で伊澤町長と意見交換を行いました。

伊澤町長は「帰還困難区域全域の避難指示解除と居住再開に向け、国としての目標や見通しを明らかにし、除染費用等の帰還に向けた必要な予算の確保に全力で取り組んでほしい」と佐々木清一町議会議長とともに要望しました。

引き続き田中復興大臣は、伊澤町長の案内で今秋にオープンを予定している中野地区の双葉町産業交流センターなどを視察されました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

復興支援員に委嘱状を交付

7月1日

町の復興支援事業を委託している社団法人ONE福島に所属し、町民の皆さんへの広報活動やコミュニティ支援などの活動をしていただく新たな双葉町復興支援員として平澤麻美さんに伊澤町長から委嘱状を交付しました。

伊澤町長は、「早く仕事に慣れ、復興支援員としてのご活躍を期待しています」と激励しました。



企業立地協定を締結

7月1日

電子部品の製造や販売を行い双葉町に本社のある株式会社双新電子（笹田淳社長）と、旅客自動車運転事業を行い南相馬市に本社のある東北アクセス株式会社（遠藤竜太郎社長）が双葉町中野地区の復興産業拠点への進出に向けて企業立地協定書にそれぞれサインをし、協定を締結しました。

伊澤町長は、「両社は震災前から地元で本社を置く企業であり、双葉町での事業再開は町民の皆さまにも町の復旧・復興をより一層意識していただけるのではないかと期待しております」とあいさつしました。



墓への供物について

8月3日HP更新

町内への墓参りの際には、供物などは供えないでください。カラスやイノシシなど野生動物を誘き寄せ原因になります。

なお、供物などを供えた場合には、必ず持ち帰るよう、ご理解ご協力をお願いします。

問い合わせ

住民生活課

TEL 0246-84-5206

常磐自動車道（いわき中央IC～新地IC間） 供用に向けた夜間通行止めの実施

NEXCO東日本いわき管理事務所およびいわき工事事務所（福島県いわき市）は、2車線区間（片側1車線）の **E6** 常磐自動車道いわき中央IC～新地IC間において、4車線化工事・付加車線工事に伴う舗装、防護柵の設置工事などのため、下記のとおり夜間通行止めを実施します。

今回、主に4車線化工事に伴って行う令和2年8月から10月までの夜間通行止めについてお知らせしますが、11月以降も4車線化工事完了まで夜間通行止めを実施する予定です。

■通行止めの区間と期間

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| (1) 常磐富岡IC～南相馬IC間（上下線） | 8月24日（月）～26日（水）（3夜間） |
| (2) いわき中央IC～広野IC間（上下線） | 8月31日（月）～9月9日（水）（8夜間） |
| (3) いわき中央IC～いわき四倉IC（上下線） | 9月10日（木）～11日（金）（2夜間） |
| (4) 広野IC～常磐富岡IC間（上下線） | 9月28日（月）～10月7日（水）（8夜間） |
| (5) 南相馬IC～新地IC間（上下線） | 10月20日（火）～26日（月）（5夜間） |

※予備日

- | | |
|---------------------|----------------------|
| (1) 8月27日（木）～28日（金） | (3) 9月18日（金） |
| (2) 9月14日（月）～17日（木） | (5) 10月27日（火）～30日（金） |

■通行止め時間

午後8時～翌日午前5時

（ただし、金曜日の夜間工事は土曜日の早朝まで行います）

※天候などによって通行止め日時や区間を変更する場合がありますので、高速道路をご利用の際は「ドラとら」などのウェブサイトで最新の情報をご確認いただきますようお願いいたします。



問い合わせ

NEXCO東日本 お客さまセンター

TEL 0570-024-024 (ナビダイヤル) (24時間)

TEL 03-5338-7524 (PHS、IP電話のお客さま)

8月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
				6	7	8
8/9~8/16 お盆休み				ひばり休み 浜通り配布	ひばり休み	ひばり休み
9	10	11	12	13	14	15
ひばり休み	山の日 ひばり休み	ひばり休み	ひばり休み	ひばり休み	ひばり休み	ひばり休み
16	17	18	19	20	21	22
ひばり休み	ひばり休み	ひばり休み	午前10時 ~午後1時	ひばり休み 浜通り配布	ひばり休み	ひばり休み

問い合わせ

交流ルーム ひばり

(総合福祉センター内)

運営：さんじょう∞ふくしま「結」の会

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開設時間] 日 午前10時~午後3時
水 午前10時~午後1時

※さんじょう∞ふくしま「結」の会

避難者と三条市のボランティアの有志で組織している団体で、「交流ルームひばり」の運営を無償で行っています。「交流ルームひばり」へお気軽にお立ち寄りください。

避難先住所等の届け出について

東日本大震災に伴い避難されている方で、次のような場合は、全国避難者情報システム（避難者名簿）に登録されている内容を変更する必要がありますので、ご連絡ください。

- ・転居したので住所が変わった（変わる予定である）
- ・家族構成が変わった（子が進学などで転出、帰還した家族がいるなど）
- ・避難生活が終了した（避難の意思を有しなくなった）

連絡先

三条市役所 福祉課

TEL 0256-34-5405

三条市に避難している世帯数と人数(2020.8.5現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	17	43
原町区	3	4
南相馬市 計	20	47
浪江町	3	11
双葉町	1	3
郡山市	5	9
合計	29	70

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511